

2025 年 5 月 22 日

第 28 回都市計画審議会当日配布資料

ラ・プルームの開発について

経緯

令和元年（2019 年）

9 月 27 日 町との協議、事前景観調査報告書受理

10 月 18 日 住民説明会開催

令和 2 年（2020 年）

1 月 18 日 協議書受理→同意

10 月 14 日 まちづくり研究会からヴァージニアに要望書を提出（説明会の再開催、道路・橋の工事の説明、開発理念、今後の継続した説明会開催の依頼）

11 月 9 日 変更届受理（建築面積、延べ面積、壁面）軽微な変更

令和 3 年（2021 年）

2 月 15 日 土地の 30%を超える変更に伴う再協議（エントランス位置、緑地配置、別棟配置、道路・敷地内通路などの変更）

3 月 9 日 住民説明会開催

3 月～5 月 ヴァージニアがまちづくり研究会と 6 回の意見交換会

4 月 12 日 住民説明会開催

7 月 7 日 協議書受理→同意

今の状況

・令和 7 年（2025 年）4 月 8 日 La Plume Niseko Resort 特定目的会社が東京地裁より破産手続き開始決定を受ける。

話したいこと（審議委員から）

- 1) 住民説明会で事業者から示された景観シュミレーションと現実の差異
- 2) 景観シュミレーションを行った地点が適切だったか
- 3) 建物の規模は適切だったか
- 4) 準都市計画区域内の建物の高さに関する規制の見直しの必要性について
- 5) 建物を適切な規模に誘導することは、近隣住民だけでなく、事業者や物件購入者、また観光客に対する行政の役割かもしれない？（今回のようなことが起こる一因として立地や規模も問題の一因だとしたら）